

令和3年度 上矢部地域ケアプラザPDCAシート（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

上矢部地域ケアプラザは、上矢部町・鳥が丘・矢部町が、上矢部連合町内会と戸塚第三地区連合町内会の2つの連合に分かれている。マンション等が建ち、子供のいる世帯が増えている地域もあるが、高齢化率が40%を超え、高齢者の単身世帯や夫婦のみ世帯も増加している。特に令和2年度は、新型コロナウイルス感染症流行のため各種行事が中止または縮小となり、高齢者の活動の機会が極端に減少した。地域の全体的な現状把握が難しくなる一方、老老介護や支援を拒否して孤立する世帯、虐待など多問題を抱え生活が困難になるケースが浮き彫りになってきた。

今年度はコロナ感染症防止対策を取りながら、地域の現状を再確認し、ICTを活用した活動の検討もおこなう。ケアプラザ内もしくは昨年以上に地域に出向いて講座等を開催し、ケアプラザエリアにいきたるよう情報発信したい。その中で地域住民とともに考え、見守り支援グループとも連携しながら地域の課題やニーズ及び個別の問題に対応していく。

新規	継続
----	----

— 具体的な取組内容 —

□	✓	<地域交流>地域のニーズを把握し、館内掲示板にボランティア募集のチラシを掲示する。また、子育て世代のニーズを把握して、館内掲示のみならず区役所と連携しながらビデオやチラシ等を作成し、地域に向けてケアプラザの情報発信をしていく。
□	✓	<地域ケア会議>昨年度は上矢部地区について実施したので、今年度は第三地区の地域ケア会議(兼民生委員・ケアマネジャー連情報交換会)を2回に分けて開催し、民生委員とケアマネジャーを招いて地域の情報交換ができる場を設ける。
□	✓	<介護予防事業>介護予防講座などに出向き、活動の維持・発展について話し合った結果、継続の意思を示したグループがあったが、新型コロナウイルス感染症流行により活動が途切れている。今後、自主的な活動につなげるための相談を継続し、講師等の派遣をしながら後方支援を行う。
□	✓	<生活支援体制整備事業>昨年度に引き継ぎ、「坂本・グリーンころんPJ」において、見守りや支援の必要な高齢者を支えていく手段の検討、継続したサロン展開を支援していく。また、他の地域においても民生委員や町内会役員等に声かけし、戸塚区社会福祉協議会と共に情報共有が不足している地域について情報交換を行う場を設け、マップ作り等次の動きにつなげていく。
□	✓	<権利擁護>地域への出張講座、社会福祉士講座・福祉サロン等を年2回以上開催し、消費者被害の防止・成年後見制度利用促進権利擁護事業の普及・啓発活動を行う。 また、R3年度「ふくしものしり大学」にて作成した「エンディングノート普及啓発版寸劇」のDVDを活用し、エンディングノート講座等を開催する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・事業は新型コロナウイルス感染症防止対策を取りながら、横浜市及び戸塚区の指導に従って実施しました。その中でも、地域住民の要望が多かった歌声喫茶も感染対策を万全に整えながら、地域ボランティアの協力を得て1年9か月ぶりに再開することが出来ました。これで、全ての事業を実施することが出来ました。

・子育て連絡会で開催している公園あそびのチラシを戸塚区全体版・上矢部地区版ともに館内掲示をしたり、SNSにアップして子育て中の親子へ情報発信を行いました。また、公園遊びの事業において知りたい情報や講座のアンケートを行い、今後の事業開催の参考として行きます。

・「民生委員・ケアマネジャー情報交換会兼地域ケア会議」は、戸塚第三地区を対象に民生委員が多いため2回に分けて開催をしました。第1回目は11月に開催し、ケアプラザの役割や地域についての理解を深め、担当地域の相談ごとをテーマにケアマネジャーとプラザ職員及び区社協・区役所職員がグループワークを行い、情報交換やネットワークづくりを行いました。地域の課題を共有して顔の見える関係性を図り、利用者支援につないでいきます。第2回は2月に開催予定でしたが、コロナ流行のため令和4年度に延期しました。

・介護予防事業については、通いの場も再開し参加者を増やすため、リーダーと話し合い講師調整等を行いました。また、民生委員の協力を得て、介護予防が必要な方への参加を促すことが出来ました。

・「坂本・グリーンころんPJ」は支援マップの更新を予定しています。マップ作りの作業が密になりがちのため、今後はコロナ感染状況を見ながら地域住民と連携して行きます。現状は情報共有を行っています。

・権利擁護事業として、4月に福祉サロンを1回、12月に地域の出張講座を1回実施しました。また、令和4年2月に社会福祉士講座「相続手続き入門講座」と、地域の出張講座の開催に向けて打ち合わせを行いました。地域の講座では、ふくしものしり大学作成のDVDを活用し、エンディングノートの普及啓発を行いました。

区からのコメント

今年度も長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の縮小・中止や感染症対策を講じながらの貸館・相談業務など柔軟な対応が求められる中、地域に寄り添った施設運営をしていただきました。

介護予防の取組では、予防が必要な人の参加を増やすため、丁寧に企画を詰めながら、民生委員と連携して対象者へ体操教室を周知するなど、工夫して事業を進めていただきました。相談・支援の取組では、地域包括支援センター職員と生活支援コーディネーターが連携して必要な支援制度につなげるなど、複合的課題への対応に必要な職種間の情報共有が進んでいます。

少子高齢化をはじめとした社会状況の変化を背景に地域ニーズ・生活スタイルが複雑・多様化する中で、今年度からスタートした第4期とつかハートプランは、区民や事業者、区役所、区社協、地域ケアプラザなどの協働により、「誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現」を目指しています。引き続き、地域ケアプラザの強みとなる専門性を発揮する縦方向の支援と職種を越えて連携する横方向の支援に、区役所や区社会福祉協議会などの関係機関との連携を織り交ぜながら、地域に根差した施設運営を行ってください。

令和3年度上矢部地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	介護保険等の相談については、ホームページや複数事業所のパンフレット等を公正中立な立場で意向を組み取り、利用者・家族に情報提供をして事業所の選定支援をします。相談しやすい雰囲気大切に、サービス事業所が決まってから、また、終了した後も相談ができるようにする。	新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図り事業を実施する。個人情報保護法を遵守し、全職員対象の研修を実施して個人情報漏洩をしないように注意する。事故報告、インシデント報告、個人情報漏えいについては、毎月の会議で市内の事故報告も含めて伝達し注意喚起を図る。
実績	公正・中立性の確保に十分注意して、本人及び家族の意向を確認し適正に実施しました。	個人情報漏えい防止対策として研修及び誓約書の記入を実施しました。また事故防止対策としてインシデント周知や毎月の会議で注意喚起しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業																																																
目標	要介護者と家族の要望やニーズを把握して在宅生活が継続できるように支援します。また、要支援から要介護にならないように、自立への意欲が継続できる支援計画作成をする。	利用者のニーズと家族の意向を踏まえてケアプラン作成をしてサービス利用の支援をします。問題解決のため、地域包括支援センター・区役所・医療・サービス事業所・民生委員などと連携して在宅生活を支援する。																																																
職員体制	看護師:常勤兼務1名 社会福祉士:常勤兼務2名 主任ケアマネジャー:常勤兼務1名 予防プランナー:非常勤専従1名 事務:非常勤専従1名	・常勤専従3名																																																
利用者実績(人)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>31</td><td>32</td><td>32</td> </tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> <tr> <td>33</td><td>30</td><td>29</td><td>31</td><td>27</td><td>28</td> </tr> </tbody> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	30	31	32	31	32	32	10月	11月	12月	1月	2月	3月	33	30	29	31	27	28	<table border="1"> <thead> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>85</td><td>82</td><td>86</td><td>81</td><td>84</td><td>83</td> </tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> <tr> <td>83</td><td>82</td><td>86</td><td>84</td><td>83</td><td>90</td> </tr> </tbody> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	85	82	86	81	84	83	10月	11月	12月	1月	2月	3月	83	82	86	84	83	90
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
30	31	32	31	32	32																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																													
33	30	29	31	27	28																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
85	82	86	81	84	83																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																													
83	82	86	84	83	90																																													

3 通所系サービス事業

	通所介護	横浜市通所介護相当サービス																																																
目標	利用者が季節毎の行事やレクリエーションを楽しみながら機能訓練を行い、自宅での生活が可能な自立支援につなげる。	利用者が季節毎の行事やレクリエーションを楽しみながら機能訓練を行い、自宅での生活が可能な自立支援につなげる。																																																
実施体制	【実施日数】月曜日～土曜日 【提供時間】9:30～16:35 【定員】29名	【実施日数】月曜日～土曜日 【提供時間】9:30～16:35 【定員】29名																																																
実費負担	食費750円 オムツ代(50～200円)	食費750円 オムツ代(50～200円)																																																
職員体制	管理者:常勤兼務1名 生活相談員:常勤兼務2名 介護職:非常勤兼務11名 看護師:非常勤兼務4名	管理者:常勤兼務1名 生活相談員:常勤兼務2名 介護職:非常勤兼務11名 看護師:非常勤兼務4名																																																
利用者実績(人)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>291</td><td>291</td><td>301</td><td>321</td><td>278</td><td>282</td> </tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> <tr> <td>297</td><td>315</td><td>300</td><td>313</td><td>341</td><td>334</td> </tr> </tbody> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	291	291	301	321	278	282	10月	11月	12月	1月	2月	3月	297	315	300	313	341	334	<table border="1"> <thead> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>62</td><td>51</td><td>46</td><td>42</td><td>63</td><td>70</td> </tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> <tr> <td>68</td><td>61</td><td>65</td><td>55</td><td>44</td><td>61</td> </tr> </tbody> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	62	51	46	42	63	70	10月	11月	12月	1月	2月	3月	68	61	65	55	44	61
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
291	291	301	321	278	282																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																													
297	315	300	313	341	334																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
62	51	46	42	63	70																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																													
68	61	65	55	44	61																																													

令和3年度「上矢部地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,744,243	203,648	15,947,891	15,947,891	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	20,200	△ 20,200	
雑入	0	0	0	3,220	△ 3,220	
印刷代			0	3,132	△ 3,132	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	88	△ 88	
その他	1,977,500		1,977,500	1,977,500	0	
収入合計	17,721,743	203,648	17,925,391	17,948,811	△ 23,420	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,250,000	0	12,250,000	12,497,328	△ 247,328	
本俸	9,990,000		9,990,000	9,522,304	467,696	
社会保険料	900,000		900,000	910,308	△ 10,308	
手当計	1,200,000		1,200,000	1,882,988	△ 682,988	
健康診断費	40,000		40,000	59,306	△ 19,306	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他	120,000		120,000	122,422	△ 2,422	
事務費	1,629,500	0	1,629,500	2,080,986	△ 451,486	
旅費	20,000		20,000	6,494	13,506	
消耗品費	300,000		300,000	302,167	△ 2,167	
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	30,000		30,000	0	30,000	
通信費	500,000		500,000	536,470	△ 36,470	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	4,930	15,070	
職員等研修費	30,000		30,000	0	30,000	
振込手数料	50,000		50,000	102,918	△ 52,918	
リース料	400,000		400,000	381,682	18,318	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	279,500		279,500	746,325	△ 466,825	
事業費	650,000	0	650,000	429,188	220,812	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	608,000		608,000	429,188	178,812	
その他			0	0	0	
管理費	2,718,243	0	2,718,243	2,737,296	△ 19,053	
光熱水費	1,400,000		1,400,000	1,876,953	△ 476,953	
清掃費	200,000		200,000	216,615	△ 16,615	
機械警備費	150,000		150,000	99,257	50,743	
設備保全費	480,000	0	480,000	421,028	58,972	
空調衛生設備保守	180,000		180,000	132,155	47,845	
消防設備保守	50,000		50,000	64,658	△ 14,658	
電気設備保守	70,000		70,000	62,448	7,552	
害虫駆除清掃保守	60,000		60,000	62,551	△ 2,551	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	120,000		120,000	99,216	20,784	
共益費	50,000		50,000	34,881	15,119	
その他	438,243		438,243	88,562	349,681	
修繕費	474,000		474,000	418,659	55,341	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	17,721,743	0	17,721,743	18,163,457	△ 441,714	
差引	0	203,648	203,648	△ 214,646	418,294	

自主事業費 収入	0	0	0	20,200	△ 20,200	
自主事業費 支出	608,000	0	608,000	429,188	178,812	
自主事業 収支	△ 608,000	0	△ 608,000	△ 408,988	△ 199,012	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「上矢部地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,825,178	0	28,825,178	28,825,178	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	25,600	△ 25,600	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	16,500	△ 16,500	
雑入	0	0	0	60,445	△ 60,445	
印刷代			0	4,336	△ 4,336	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	56,109	△ 56,109	
その他			0	0	0	
収入合計	34,781,178	0	34,781,178	34,883,723	△ 102,545	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,870,000	0	29,870,000	29,897,040	△ 27,040	
本俸	16,300,000		16,300,000	18,654,450	△ 2,354,450	
社会保険料	3,700,000		3,700,000	4,028,390	△ 328,390	
手当計	9,220,000		9,220,000	6,637,671	2,582,329	
健康診断費	50,000		50,000	33,717	16,283	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他	600,000		600,000	542,812	57,188	
事務費	1,145,000	0	1,145,000	1,514,064	△ 369,064	
旅費	20,000		20,000	6,280	13,720	
消耗品費	150,000		150,000	152,707	△ 2,707	
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	30,000		30,000	0	30,000	
通信費	250,000		250,000	237,670	12,330	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	73,260	△ 73,260	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	1,310	8,690	
職員等研修費	20,000		20,000	11,000	9,000	
振込手数料	70,000		70,000	44,814	25,186	
リース料	110,000		110,000	102,661	7,339	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	485,000		485,000	884,362	△ 399,362	
事業費	2,048,000	0	2,048,000	877,485	1,170,515	
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	942,000		942,000	355,247	586,753	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	322,000		322,000	116,238	205,762	
その他			0	0	0	
管理費	1,592,178	0	1,592,178	727,624	864,554	
光熱水費	800,000		800,000	498,936	301,064	
清掃費	100,000		100,000	57,579	42,421	
機械警備費	80,000		80,000	26,384	53,616	
設備保全費	330,000	0	330,000	111,913	218,087	
空調衛生設備保守	80,000		80,000	35,128	44,872	
消防設備保守	50,000		50,000	17,187	32,813	
電気設備保守	50,000		50,000	16,599	33,401	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	16,627	33,373	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	100,000		100,000	26,372	73,628	
共益費	50,000		50,000	9,271	40,729	
その他	232,178		232,178	23,541	208,637	
修繕費	126,000		126,000	111,286	14,714	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	34,781,178	0	34,781,178	33,127,499	1,653,679	
差引	0	0	0	1,756,224	△ 1,756,224	

自主事業費 収入	0	0	0	42,100	△ 42,100	
自主事業費 支出	1,418,000	0	1,418,000	625,485	792,515	
自主事業 収支	△ 1,418,000	0	△ 1,418,000	△ 583,385	△ 834,615	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 上矢部地域ケアプラザ

(単位: 千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	9,500	9,997	-497	11,600	15,348	-3,748	50,500	41,141	9,359
	その他	0	0	0	165	255	-90	620	940	-320
	事業・負担金収入			0			0			0
	要介護認定調査委託料			0	150	247	-97			0
	雑収入			0	15	8	7	620	940	-320
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	9,500	9,997	-497	11,765	15,603	-3,838	51,120	42,081	9,039
支出	人件費	2,500	2,692	-192	11,800	14,524	-2,724	35,770	36,570	-800
	事務費	500	476	24	1,080	935	145	6,740	8,064	-1,324
	事業費			0	190	216	-26	8,780	7,685	1,095
	管理費			0			0			0
	その他	6,200	7,025	-825	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,200	7,025	-825			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	9,200	10,193	-993	13,070	15,675	-2,605	51,290	52,319	-1,029
	収支 (A) - (B)	300	-196	496	-1,305	-72	-1,233	-170	-10,238	10,068

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

事業 1 地域活動交流事業 2 地域包括支援センター運営事業 3 生活支援体制整備事業 4 共催(1と2)	5 共催(1と3) 6 共催(2と3) 7 3事業共催(1と2と3)
事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者 1 高齢者 2 障害児・者 3 養育者及び乳幼児 4 子ども・青少年	5 地域 6 事業者 7 その他
---	------------------------

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	上矢部家族の会	平成15年度	2 包括	5 地域	1	1 優先的に取り	【目的】 介護をしている方同士の交流が持てる場や、気分転換が図れる場として開催する。	【内容】 茶話会、ミニ講座等 年4回：6月・9月・12月・3月 第1(火)開催 日頃の介護状況を語り合い、お互いの経験や情報を交換しながら介護のスキルアップとストレスの緩和を図る。R3年6/1、コロナ感染予防に配慮し、時間短縮にて開催し、7名参加。9/7緊急事態宣言中の為中止。12/7開催。	3	21
2	権利擁護普及啓発活動	平成21年度	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	【目的】 地域住民・民生委員・ケアマネジャー等の権利擁護意識向上に資することを目的とし、講座の開催を企画したり、広報等で情報提供する等、権利擁護に関する普及・啓発を行う。	【内容】 遺言・相続・終活・成年後見制度(任意後見含む)・悪徳商法・認知症等に関する「情報提供」と「講演会」の企画・実施。年1~2回程度、講座開催 R4.2/4 司法書士会から司法書士を講師に招き、「知って得と安心！相続手続き入門講座」を開催し、17名参加。講座開催時に、区・エンディングノートを配布し、普及啓発を行う。	1	17
3	民生委員・ケアマネジャー情報交換会	平成15年度	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	【目的】 地域住民・民生委員・ケアマネジャー等が共通の地域課題について意見交換することにより、お互いの役割を知り、地域のために連携して動くことができる。	【内容】 ケアプラザエリア内の民生委員と、地域の利用者を担当しているケアマネジャーを招き、互いの役割を理解し、課題を出し合って情報交換する。第1回目は11/5、民生委員、ケアマネジャー、区、社協が参加し、開催。第2回目はコロナ流行のため令和4年度に延期した。	1	24
4	ケアマネサロン	平成21年度	2 包括	6 事業者	7	1 優先的に取り	【目的】 エリアのケアマネジャーを対象に勉強会を開催する。	【内容】 講師を招いての講座やケアマネジャー同士で情報交換、スキルアップできる場として開催する。年2回程度。7/21に「接触・嚥下障害評価」開催、1/14に「精神保健福祉のいまを学ぶ」を開催した。	2	33
5	新任・就労予定ケアマネジャー研修	平成19年度	2 包括	6 事業者	6	1 優先的に取り	【目的】 戸塚区内で就労予定の新任ケアマネジャーを対象とした研修を企画し、相談ができる縦・横のつながりを作る。	【内容】 法定研修とケアマネジャーのニーズに合わせ研修実施 年1回。	1	16
6	広報誌発行	平成5年度	7 共催(1と2と3)	5 地域	1	1 優先的に取り	【目的】 地域住民への情報発信、包括事業の周知。	【内容】「広報かみやべ」月1回発行 ・地域ケアプラザ、包括支援センターの事業広報 ・カラー印刷し、地域の回覧でも読みやすいよう配慮する。 ・ホームページにアップし、情報や活動を広く周知する。	12	
7	歌声喫茶	平成19年度	4 共催(1と2)	5 地域	1	1 優先的に取り	【目的】 皆で集い歌う事で地域の知り合いを作り、気分爽快になり介護予防や外出支援につなげる。	【内容】 ピアノの伴奏と歌声リーダーに合わせ、歌をうたう。介護予防ミニ講座、ケアプラザの事業周知も併せて実施。月1回開催予定しているが、4月~11月までは新型コロナウイルス感染防止で休止する。12月から再開した。	4	155
8	地域包括支援センターのPR	平成19年度	7 共催(1と2と3)	5 地域	4	1 優先的に取り	【目的】 「ふれあいフェスティバル」「アクアフェスタ」「矢部福祉まつり」等の企画運営に参加し、地域住民や施設との連携を深める。	【内容】 イベントへ企画・参加、啓発物品の作成、印刷。今年度はイベント中止により実施なし。	—	—
9	医療連携研修	平成23年度	2 包括	6 事業者	6	1 優先的に取り	【目的】 11包括合同で医療連携に関する研修を企画する。	【内容】 医療職とケアマネジャーの情報交換会、医療職による講義、ケアマネジャーのための医療情報収集など、職種を理解しよりよい関係を築くための研修を企画する。年1回開催。	1	51
10	シネマサロン	平成24年度	4 共催(1と2)	5 地域		1 優先的に取り	【目的】 映画鑑賞を通じて、地域住民が集える場を作る。健康や介護予防に関する情報提供を行い多世代交流の場として地域の連携につなげる。	【内容】 多世代で楽しめる映画を上映し、併せてケアプラザの周知・情報を発信する場とする。年2回程度開催。	1	9

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	出前講座	平成28年度	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	【目的】 介護保険・終活・エンディングノート・消費者トラブル等の講座を、地域からの依頼を受けて、地域に向いて行う。	【内容】 地域の要望による講座の実施と包括の周知 町内会・老人会・地域サロン等の依頼を受け、テーマに沿ってミニ講座実施予定。コロナの影響で、地域サロンや老人会等の依頼が減少している為、地域で実施している体操教室等にも働きかけながら、ミニ講座を年1回以上開催予定。9/15坂本町内会・老人会で予定していた講座は、緊急事態宣言中に中止。10/19谷戸西第三洗心会にて、介護保険申請までの流れについてのミニ講座開催。	1	18
12	よこはまシニアボランティア受入機関登録研修会	平成29年度	5 3 (共催(1と	1 高齢者		1 優先的に取り	新たな担い手の発掘、育成。また、高齢者の社会参加の促進や介護予防とする。	よこはまシニアボランティアポイント受け入れマニュアルを参考に、制度の説明とボランティアの受け入れについて講義を行う。コロナ感染予防のため、開催を見合わせ。	0	0
13	ミニデイサービス	平成6年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	友達、顔見知りの関係づくりと情報交換、閉じこもり予防として、交流の場。また、サークル活動団体の発表の場として提供する。	毎月第2土曜日。披露団体による催し物の観覧と茶話会形式で参加者・ボランティア同士の交流を図る。令和3年度は茶話会無しで催し物の観覧のみ。	9	154
14	おしゃべりスポーツ喫茶	平成24年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	友達、顔見知りの関係づくりと情報交換、閉じこもり予防として、交流の場。スポーツで健康維持を目指す。	毎月第3木曜日。高齢者でも簡単に参加できるスポーツを行い、交流を深める。	10	166
15	子連れdeヨガサロン	平成26年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	ヨガによる子育て世代の方のリフレッシュと友達、顔の見える関係作りや情報共有、閉じこもり予防としての交流の場。	毎月第3木曜日。講師に依頼し、ヨガを行う。子供とともに参加できるように、安全に配慮した場所作りをする。	10	123
16	囲碁将棋コーナー	平成23年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	友達、顔見知りの関係づくりと情報交換、閉じこもり予防として、交流の場を提供する。	毎週金曜日。囲碁・将棋コーナーとして場所を提供する。時間内であれば出入り自由なスペースとする。コロナ感染対策で、活動団体が活動中止。	0	0
17	はなうた	平成17年度	1 地域交流	2 障害者		1 優先的に取り	障がい児の余暇支援。	年4回、6月、9月、12月、3月の第1日曜日。 音楽療法や体操など毎回異なったレクリエーションを行う。	4	44
18	戸塚区精神障害者活動支援事業あつたまり場	平成24年度	1 地域交流	2 障害者		1 優先的に取り	こころの病を抱えた方の居場所作り、外出機会、活動の場の提供。ボランティアとの交流の場。	毎月第2木曜日。自由に出入りできるフリースペース。また、当事者、ボランティアのニーズを反映させながら、必要に応じてプログラムを企画する。	12	74
19	幼児安全法(救命救急講座)	平成24年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	乳幼児期に起こりやすい応急救護を学ぶ。	戸塚消防署鳥が丘出張所の職員の皆さまによる応急救護の指導を受ける。	1	10
20	いいじいカフェ	平成26年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	子育て世代から高齢者までの多世代交流の場。日頃より世代間での繋がりを作ることで、地域の顔見知りの関係の構築。高齢者の担い手の活躍の場。	毎月第1月曜日。おじさまグループ「いいじい」による淹れたてのコーヒーの提供を行う。	3	78
21	子育て支援連絡会	平成23年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	地域で子育てする方の見守りやネットワークを作る。子育てしやすい環境作りを考える。	子育て連絡会を行い、各施設やケアプラザ、区役所の情報交換や話し合いを行う。上矢部地域ケアプラザエリアの子育て情報を集約した「子育て応援カレンダー」を作成する。連絡会は年3回。	2	39
22	学校等の福祉教育	平成8年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	地域の福祉保健活動の活性化として、ボランティア体験を受け入れる。また、福祉教育の推進。	近隣の学校の福祉体験や職業体験、企業や横浜市消防局の実習生の受け入れを行う。依頼により随時実施。コロナ感染者増加のため、1月に予定していた出張講座を中止。	0	0
23	矢部福祉まつりの協力	平成23年度	7 3 (1と2と共催)	5 地域		1 優先的に取り	矢部福祉タウン4施設の周知と地域住民との交流。	矢部配郷公園で出し物や自社製品の販売、新鮮野菜の販売、ボランティアグループいいじいによるコーヒーの販売等を行う。コロナ禍のため、開催中止。	0	0
24	クリスマスコンサート	平成23年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	子育て世代から高齢者までの多世代交流の場。	横浜消防音楽隊などのコンサートを実施し子どもから高齢者、障がい者すべての地域の方の交流の場とする。12/21にヴァイオリンとピアノによるコンサートを実施した。	1	35

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	食生活改善講座	平成28年度	1 流地域交	5 地域		に1 取 り 優 組 先 的 的	食を通じて、健康の大切さや健康維持に努める機会とする。食についての知識を高めてもらう。	講師を招き、食事に対するの講座を行う。 (戸塚区食生活推進員との共催) コロナ感染対策のため、開催中止。	0	0
26	ボランティア感謝会	平成23年度	1 流地域交	5 地域		に1 取 り 優 組 先 的 的	ケアプラザで行う事業に関わって頂く、ボランティア活動団体や個人ボランティアと職員の情報交換や交流の場。また、ボランティア同士の交流。	ボランティアによる出し物などの催し物を行い、感謝の気持ちを伝える交流会とする。2月26日(土)開催予定。※コロナ禍のため対面開催できず、ボランティアの皆様へ感謝のメッセージカードを送付した。	1	53
27	あんしん子育て教室	平成21年度	1 流地域交	3 乳幼児		に1 取 り 優 組 先 的 的	乳幼児をもつ親に食に対する正しい知識を学び、食育の大切さを知っていただく。	戸塚区戸塚第三・上矢部地区食生活等改善推進員会(ヘルスメイト)を講師として、講座を行う。 11月頃開催予定だったがコロナ感染対策として開催中止。	0	0
28	上矢部まちづくりの会(AQUAフェスタ)	平成20年度	(7 1と2と 3)共催	5 地域		に1 取 り 優 組 先 的 的	地域住民の交流の場。ケアプラザの周知活動。	上矢部まちづくりの会の主催の阿久和川清掃や9月のAQUAフェスタに健康相談ブースの出店など参加し、地域住民との交流を図っていく。コロナ禍のため、開催中止。	0	0
29	ときめき健康教室	平成22年度	2 包括	1 高齢者		せ る ね ら い さ の 発 展 さ	体操講師による健康長寿のための体操。令和3年度より有料講座とし毎月継続的に行うことで、介護予防に対する意識と継続できるよう支援し自主化に向けて支援していく。	年間・毎月第3水曜日10:30~11:40 7・8月はお休み	10	90
30	レッツエンジョイひばりエクササイズ	平成22年度	2 包括	1 高齢者		に1 取 り 優 組 先 的 的	体操講師による座って行える体操講座を開催。1時間半の講座となっていて、体操だけではなく健康に対する知識も身に着ける。自主化に向けて支援中	年間1~3回程度 3月に2回コースで行う予定 (DVDを使用している講座のためはつらつ健康体操より名前変更)	2	33
31	おどりばPPK体操	平成30年度	2 包括	1 高齢者		せ る ね ら い さ の 発 展 さ	今年度は会場を上矢部・汲沢ケアプラに変更し2つのケアプラザ共催の体操教室を開催。自主化に向けて支援していく。	毎月第4水曜日10:00~11:00	11	88
32	地域ケア会議	平成15年度	2 包括	5 地域		に1 取 り 優 組 先 的 的	地域の個別の事例と地域全体の課題についてそれぞれ関係者を集め検討し、解決に向けて方向性をつけていく。	今年度は民生委員とケアマネジャーが互いの役割を理解し、地域の課題について情報交換する。(民生委員・ケアマネジャー連絡会と兼ねる)年2回。第2回目をR4年2月18日に予定していたが、蔓延防止等重点措置が発令し、感染拡大予防のため、令和4年度に延期となった。	1	24
33	かみやべ福祉サロン	平成29年度	2 包括	5 地域		に1 取 り 優 組 先 的 的	地域住民を対象に、保健・福祉関係のミニ講座や座談会等を開催し、知識や制度の普及・啓発を行う。	総合相談等で多く寄せられる相談内容・ニーズ等からテーマを検討し、不定期で年1~2回程度開催。R3年4月「みんなで認知症について考えてみませんか？」をテーマにサロンを開催。認知症についてのミニ講座を実施し、日常での困りごとや対応方法等の情報共有をしながら、認知症についての理解を深めた。	1	7
34	上矢部シニアカレッジ	令和3年度	(6 2と3)共催	1 高齢者		に1 取 り 優 組 先 的 的	新たな担い手の発掘、育成。また、高齢者の社会参加の促進や介護予防とする。趣味、スキルアップの講座とし、今後のグループ活動をさせるのが狙い。	スマートフォンで体操動画を見ながらの体操や、映える写真の撮り方を学び、コミュニケーションツールとして活用し、新たなつながりを形成する。11/25、12/23、1/24、2/24、3/24に実施した。	5	49
35	篠の芽体操クラブ	令和3年度	(6 2と3)共催	1 高齢者		に1 取 り 優 組 先 的 的	体力の低下した高齢者を対象に椅子に座った体操を中心に体力の維持向上を目指す。また、自宅にこもりがちな方の友人作りの場としても目的の一つ。	体操講師による座って行える体操講座を開催。	5	33
36	ふくしものしり大学	平成18年度	2 包括	5 地域		に1 取 り 優 組 先 的 的	地域住民・民生委員・ケアマネジャー等の権利擁護に関する意識向上・成年後見制度等の普及啓発。 6ケアプラザ(平戸・東戸塚・南戸塚・名瀬・舞岡柏尾・上矢部)、地域ボランティア、コスモス行政書士有志が共催で、地域に権利擁護事業の普及・啓発活動を行う。	6包括共催事業。遺言・相続・終活・成年後見制度(任意後見含む)・悪徳商法・認知症等に関する「情報提供」と寸劇による提示・解説。コロナ禍において、R2年度にエンディングノート普及啓発の寸劇を録画し、DVD作成。R3年度はDVDを活用し、エンディングノートの普及・啓発活動を行う。4/4平戸CP・地域サロンで15名、5/10舞岡柏尾CPで7名、6/28南戸塚CP・エンディングノート書き方講座で32名参加。9/15DVDを活用し、老人会の出前講座でエンディングノート普及啓発予定だったが、緊急事態宣言中のため中止。7/8東戸塚CPでDVD視聴・普及啓発し、3名参加。東戸塚CP・民児協にて、ものしりDVD活用し、10/5・22名、11/5・9名参加。上矢部CPでは柳作町内会にて12/10・13名、舞岡柏尾CPでは南舞岡地域サロンにて12/20・14名参加。	8	115
37	講座参加者へのポイントカード	平成24年度	(7 1と2と 3)共催	5 地域		に1 取 り 優 組 先 的 的	講座に参加することでポイントを付与する。講座への参加意欲を高め、閉じこもり予防につなげる狙い。	随時講座に参加することでポイントを付与する。講座への参加意欲を高め、閉じこもり予防につなげる狙い。	87	87